

令和 5 年 4 月 13 日

(※受付番号)

教 育 長 様

代表者	校 園 名 :	大阪市立西中島幼稚園
	校 園 長 名 :	横 田 ゆ かり
	電 話 :	6301-4772
	事 務 職 員 名 :	至 田 直 之
申請者	校 園 名 :	大阪市立西中島幼稚園
	職 名 ・ 名 前 :	園 長 横 田 ゆ かり
	電 話 :	6572-0603

研究コース
A グループ研究A
校 園 コー ド (代 表 者 校 園 の 市 費 コー ド)
645390

令和5年度 「がんばる先生支援」研究支援 申請書

◇本研究の支援を受けたく、次のとおり申請します。

1	研究コース	コース名	A グループ研究A	研究年数	新規研究 (1年目)
2	研究テーマ	心を動かす体験を通して、伸び伸びと自分を表現することを楽しむ —音との出会いの中で—			
3	研究目的	<p>テーマに合致した目的を項立てして記載してください。</p> <p>近年の子どもたちは、多くの情報に囲まれた環境にいるため、知識は増えているが、その知識は断片的で受け身なものが多いため、学びへの意欲や関心が低いといった課題がある。そこで、大阪市教育振興基本計画の施策推進の基本的方向の一つである「幼児教育の推進と質の向上」を基に、幼児が身近な環境に興味や関心をもち、主体的に関わり、豊かな実体験を積み重ね、伸び伸びと自分を表現する力が育まれるよう、研究に取り組む。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 就学前教育カリキュラムを基に、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿「豊かな感性と表現」に視点をあてた学びの検証 2 音楽に関わる活動を通して、幼児が心を動かし、様々なことを感じられる保育内容の検討や教材研究 3 伸び伸びと自分を表現することを楽しむ幼児の育成 4 幼児の育ちに視点をあてた実践記録や研究討議による教員の指導力向上 5 音楽に関する研究に取り組み、近畿音楽研究大会で公開保育を実施し、大阪市および近畿全体へ発信 			
4	研究内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 幼児の実態把握と研究テーマの共通理解 <ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人の幼児を観察し、教職員間で話し合うことで多面的に捉え、幼児理解を深める。 ・ 幼児が心を動かしている姿や伸び伸びと自分を表現する姿について、共通理解を図る。 2. 大阪市就学前カリキュラムを活用した教育実践の検証 <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児が音楽に関わる活動を通して、「やってみよう」「やってみよう」と心を動かし、心地よさ、楽しさ、面白さなどを感じることが出来る環境づくりをする。また、幼児の実態に応じて、環境を再構成していく。 ・ 幼児期の終わりまでに育みたい幼児の姿「豊かな感性と表現」に視点を当て、教師の教育的意図をもった働きかけを工夫し、幼児の育ちを検証する。 3. 教育実践の評価及び教育課程・指導計画の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪市就学前教育カリキュラムを活用し、教育実践を振り返り、教育課程・指導計画を見直し作成する。 4. 研修や研究を通じた教員の資質向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽に関する教材研究を行う。 ・ 実践記録や教育実践について討議を行う。 ・ 外部講師の指導を取組に生かす。 5. 保護者や地域へ教育実践についての発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児の活動の様子、研究の取組内容について、保護者会、学校協議会、ホームページ等で分かりやすく発信する。 6. 大阪市内及び近畿全体の教育施設への研究の取組を発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ 近畿音楽研究大会の公開保育を実施し、研究の成果を広く発信する。 <p>年間を通して、研究テーマに沿って実践研究に取り組んだ。</p> <p>③継続研究 [3年目]</p>			

5	活動計画	<p>日程や内容など、研究の過程がわかるように詳細に記載してください。</p> <p>通年・ 幼児の実態把握と共通理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就学前カリキュラムを活用した教育課程・指導計画の見直し ・ 就学前カリキュラムを活用した保育指導案の作成 ・ 教材研究、環境整備 <p>4月 【研究全体会】 研究テーマ、目的、内容の検討、見込まれる成果等の検討 【研究全体会】 年間計画、研究の進め方の共通理解</p> <p>5月 【研究推進】 保護者アンケートの実施、分析 【全体研修会】 「音楽を楽しむ幼児への指導について」 講師 ドラムサークルファシリテーター協会 小池 晶子 他2名</p> <p>6月 【園内研究会】 研究保育、研究討議会 【園内研究会】 実践記録作成、分析</p> <p>7月 【全体研修会】 研修会への参加、園内での伝達研修</p> <p>8月 【全体研修会】 研修会への参加、園内での伝達研修</p> <p>9月 【園内研究会】 研究保育、研究討議会</p> <p>10月 【園内研究会】 実践記録作成、分析</p> <p>11月 【研究発表会】 公開保育・研究協議（大阪市及び近畿全体）指導助言 元大阪市立中大淀幼稚園長 内海 和夫</p> <p>12月 【園内研究会】 保護者への研究成果発表 【研究推進】 保護者アンケートの実施、分析</p> <p>1月 【園内研究会】 実践記録作成、分析</p> <p>2月 【研究全体会・全体研修会】 次年度へむけて、本年度の成果と課題の共通理解</p> <p>出張を伴う研究会への参加、外部講師を招聘する研修会の実施等、経費執行が必要な取組を記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国〇〇科研究大会 千葉大会参加 ・ ICTを活用した〇〇教育の実践者研修会参加 ・ 授業研究会の指導助言 講師：〇〇大学 〇〇〇〇教授 年4回実施
6	見込まれる成果とその検証方法	<p>(1)継続研究（2年目、3年目）において検証方法の変更の有無を記入してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 変更しない。 <input type="checkbox"/> 変更する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">理由</div> <p>(2)大阪市教育振興基本計画に示されている、「<u>子どもの心豊かに力強く生き抜き未来を切り開く力の向上</u>」および、「<u>教員の資質や指導力の向上</u>」について見込まれる成果を端的に記載し、その成果について客観的な指標により、必ず数値で示すことができる検証方法を記載してください。（いずれかに☑を入れてください）</p> <p>【見込まれる成果1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 子どもの心豊かに力強く生き抜き未来を切り開く力の向上 <input type="checkbox"/> 教員の資質や指導力の向上 <p>幼児が身近な環境に主体的に関わり、自分を伸び伸びと表現することを楽しむようになる。</p> <p>《検証方法》 保護者アンケートの「子どもは、意欲的に身近な環境に関わり、自分なりに表現することを楽しんでいると感じますか」の項目で、肯定的な回答の割合を80パーセント以上にする。</p> <p>【見込まれる成果2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 子どもの心豊かに力強く生き抜き未来を切り開く力の向上 <input type="checkbox"/> 教員の資質や指導力の向上 <p>幼児は音楽に親しみ、「心地よい」「楽しい」「面白い」と感じながら、音楽に関わる活動を楽しむようになる。</p> <p>《検証方法》 保護者アンケートの「子どもは、音楽に親しみをもち、音楽に関わる活動を楽しんでいると感じますか」の項目で、肯定的な回答の割合を80パーセント以上にする。</p>

<p>6</p> <p>見込まれる成果とその検証方法</p>	<p>【見込まれる成果3】 <input type="checkbox"/> 子どもの心豊かに力強く生き抜き未来を切り開く力の向上 <input checked="" type="checkbox"/> 教員の資質や指導力の向上 教師が就学前教育カリキュラムを活用し、教材研究、研究討議、実践記録の分析を行うことで、環境や教師の教育的意図をもった働きかけを工夫することができる。</p> <p>《検証方法》 保護者アンケートの「幼稚園は、子どもの興味や関心を高めるような指導を行っていますか」の項目で、肯定的な回答の割合を80パーセント以上にする。</p> <hr/> <p>【見込まれる成果4】 <input type="checkbox"/> 子どもの心豊かに力強く生き抜き未来を切り開く力の向上 <input checked="" type="checkbox"/> 教員の資質や指導力の向上 研究保育や外部講師から指導により、教員の指導力向上につながる。また、公開保育参加者に、実践内容を広く発信できる。</p> <p>《検証方法》 教員への聞き取りで、実践研究が充実し、指導力の向上につながったと成果を感じたと答える割合を90%以上にする。</p>						
<p>7</p> <p>研究成果の共有方法</p>	<p>◆研究発表【必須】 報告書提出日（令和6年2月22日）までに必ず行ってください。</p> <p>○研究発表の日程・場所（予定）</p> <table border="1" data-bbox="408 994 1410 1061"> <tr> <td>日程</td> <td>令和 5 年 11 月 10 日</td> <td>場所</td> <td>大阪市立西中島幼稚園</td> </tr> </table> <p>◆waku^{x2}.com-bee掲載による共有【必須】</p> <p>○掲載の日程（予定）</p> <table border="1" data-bbox="408 1142 967 1209"> <tr> <td>日程</td> <td>令和 5 年 2 月 20 日</td> </tr> </table> <p>◆他の共有方法を計画している場合は記載してください。</p>	日程	令和 5 年 11 月 10 日	場所	大阪市立西中島幼稚園	日程	令和 5 年 2 月 20 日
日程	令和 5 年 11 月 10 日	場所	大阪市立西中島幼稚園				
日程	令和 5 年 2 月 20 日						
<p>8</p> <p>代表校園長のコメント</p>	<p>1. 新規研究（1年目） ※継続研究2年目以降は1年目の記事をコピーして貼付する 本研究は、幼児が音楽に関わる活動の中で、「やってみたい」と心を動かし、「楽しい」と感じながら、伸び伸びと自分を表現するようになり、幼稚園教育において育みたい資質、能力である「知識・技能の基礎」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」が育まれていくものである。これらを育むためには、教職員間で幼児の実態について話し合う機会を多くもち、多面的に捉えること、幼児が興味や関心を持ち主体的に活動できる環境をつくること、幼児の実態に応じて環境を再構成していくこと、幼児一人ひとりの育ちを的確に捉え、教育的意図をもった働きかけを工夫することが大切であると考えている。これらのことを全教職員で意欲的に取り組み、実践研究を通して、本園並びに大阪市全体の保育の質の向上につなげたい。</p> <p>2. 継続研究（2年目） ※継続研究3年目の場合は、2年目の記事をコピーして貼付する</p> <p>3. 継続研究（3年目）</p>						